

**大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立国語研究所 特任研究員（特任助教） 募集要項
(ウェブサイト <https://www.ninjal.ac.jp>)**

国立国語研究所（以下、研究所）は、日本語研究の国際的拠点として、日本語学、言語学、及び日本語教育に関連する諸分野において国内外の研究者・研究機関と多様な共同研究プロジェクトを推進し、優れた学術的・社会的研究成果ならびに価値ある研究情報を研究者コミュニティ及び一般社会に発信することを目的としている。このたび、電子化された大規模データを前提とした、客観的証拠に基づく分析手法で、実験研究を包摂した、言語現象の予測を可能にする言語学を推進する次世代言語科学研究センターを2025年8月に設置した。同センターは言語学と統計科学を融合させた研究の開拓を目標とするもので、研究ユニットとして、「音声科学・認知科学・コーパス・言語理論」の4つを設け、それらを統合する形で「統計モデリング」ユニットを設定する。音声科学・認知科学・統計モデリングの複数分野における共同研究のリーダーシップをとる研究教育職員を以下のとおり募集する。

※当研究所では、若手研究者、外国人研究者の採用、男女共同参画を積極的に推進しています。

1. 募集内容

- (1) 職名 特任助教 1名
(2) 専門分野 音声科学・認知科学・マルチモーダルコーパス・数理モデリング・計算言語学・言語理論のうち複数分野の専門知識を持つものが望ましい
(3) 配属先 次世代言語科学研究センター <https://www2.ninjal.ac.jp/alsc/>
(4) 職務内容 次世代言語科学研究センターが進める以下の業務
①音声科学・認知科学・マルチモーダルコーパスの各分野における研究および同研究のための数理モデリングの研究
②実験機器共用型共同研究プロジェクトの推進に伴う業務
③共同研究発表会の運営
④次世代言語研究者を育成するセミナーの実施
国立国語研究所における研究教育業務全般
(5) 採用時期 2026年10月1日以降できるだけ早い時期
(6) 任期 採用日～2027年3月31日（更新の可能性：あり）
※本事業の予算状況、業務等の進捗状況等を考慮の上、年度ごとに更新する。ただし、採用日にかかわらず2029年3月31日を超えて更新しない。

2. 勤務条件等

大学共同利用機関法人人間文化研究機構特定有期雇用職員規程及び大学共同利用機関法人人間文化研究機構職員就業規則（第2条、第3条、第10条第1項第1号、第13条、第14条、第16条、第20条第1項第2号、第32条及び第33条を除き準用）に基づく（以下、条件等）

- (1) 勤務時間 1日7時間45分を基本とした専門業務型裁量労働制を適用する
※本人の同意のある場合に適用
(2) 勤務地 国立国語研究所（東京都立川市緑町10-2）
※敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
※勤務地の変更の可能性：なし
(3) 休日 週休2日（土、日）、祝日、年末・年始
(4) 給与 基本年俸600万円とし、その12分の1の額を基本給として毎月支給する
(5) 保険 文部科学省長期共済組合及び労働保険（雇用保険、労災保険）に加入

3. 応募資格

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。採用

- 日)までに学位の取得が可能な者を含む。
- (2) 音声科学・認知科学・マルチモーダルコーパス・数理モデリング・計算言語学・言語理論に関連する卓越した研究業績（国際会議発表・査読付き専門誌への論文掲載）を有すること。特に実験機器の操作経験もしくは実験データの数理モデリング経験（特に連続値時系列データ・信号処理など）を有すること。
- (3) 音声科学・認知科学・マルチモーダルコーパス・数理モデリング・計算言語学・言語理論に関連した共同研究に参加する強い意欲を有すること。
- (4) 日本語を母語としない場合、業務ならびに学術研究に支障がない高度な日本語能力を有すること。

4. 選考方法

- (1) 第1次選考 書類審査
- (2) 第2次選考 面接審査（書類審査を通過した者に対して、2026年5～6月に面接審査を日本語で行う。詳細は第1次選考通過者に通知する。なお、海外からの応募者に対しては、面接方法を考慮する）。選考の結果は、2026年8月に通知予定。

5. 提出書類

- (1) 応募申請書（様式第1号）
- (2) 研究者略歴（様式第2号）
- (3) 研究業績書（様式第3号）
- (4) 主要業績一覧（様式第4号）
- (5) 主要業績（著書・論文）のデータ
※ なお、主要著書、論文については、第三者による評価を示すもの（例えば、受賞、書評、被引用件数、教材としての採択件数など）があれば添付する。
- (6) 研究内容等（様式第5号）
※ 上記5つの様式（第1～5号）はウェブサイトよりダウンロードすること。
- (7) 応募者についての所見を求めることができる方2名の氏名、所属・職名、連絡先（電話、e-mail）（様式任意）

6. 提出締切日

2026年5月12日（火）12時（正午）必着（日本時間）

7. 書類提出先

管理部総務課人事係

下記URLのMicrosoft Office Formにて必要事項を登録のうえ、Formの送信完了画面に表示されるURLから応募書類をzipファイルにて提出すること。

申込フォーム：<https://forms.office.com/r/1GGmbG0Shs>

zipファイルの名称には氏名を記載すること。（例：国語太郎.zip）

※応募フォームに入力した場合でも、提出締切日までに必要書類のアップロード（アップロードが失敗した場合にはメール送付）がない場合は、応募を辞退したものと取り扱いますので、ご注意ください。

※主要業績のうち書籍等現物でしか提出できないものを提出する場合は、書留郵便（レターパックプラス可）により、封筒に「特任助教応募書類」と朱記し、以下に送付すること。

郵送先住所 〒190-8561 東京都立川市緑町10-2

国立国語研究所 管理部総務課人事係 宛

※なお、提出された書類等は原則として返却しない。

<個人情報の取扱いについて>

本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、教員として採用される方の情報を除き、全ての個人情報は責任をもって破棄します。教員として

採用される方については、人事、労務、給与関係処理等採用手続き及び研究所内の各種手続きに使用させていただきますので、あらかじめご了承願います。

【本件問合せ先】※（あつと）を@に変えてご連絡ください

研究内容：研究系教授 浅原 正幸

E-mail: masayu-a (あつと) ninjal.ac.jp

勤務条件等：管理部総務課人事係

E-mail: jinji (あつと) ninjal.ac.jp